



令和4年5月15日
第857号

一般財団法人日本遺族会
〒100-0001 東京都千代田区
九段南一丁目六番一七号
千代田会館三階
電話 03-3261-5521
00160-6-25389
編集 発行人 盛川英治
毎月1回15日発行
定価 1部130円(税込)

日本遺族会は国の礎となられた英霊顕彰をはじめ、戦没者の遺族の福祉の増進、慰藉救済の道を開くと共に、道義の昂揚、品性の涵養に努め、世界の恒久平和の確立に寄与することを目的とする。

なほ みで 国会議員103人が参拝 靖国神社春季例大祭に

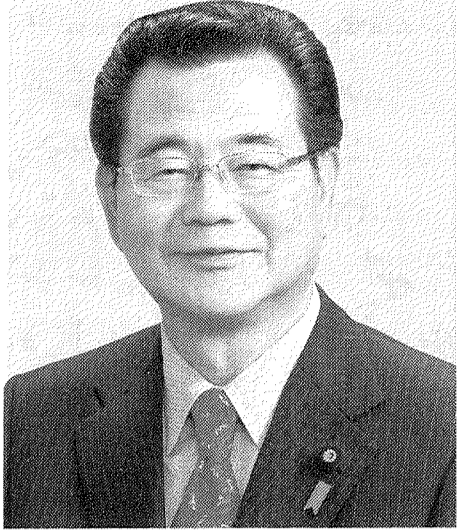
超党派の国会議員でつくる「みんなで靖国神社に参拝する国会議員の会」(会長・尾辻秀久本会名誉顧問)は、春季例大祭に合わせ、4月22日午前8時、一斉昇殿参拝をした。



尾辻会長(左から2人目)を先頭に本殿へと向かう「みんなで参拝する国会議員の会」=4月22日、靖国神社で

介総務副大臣、中村裕之農林水産副大臣、務台俊介環境副大臣、大岡敏孝環境副大臣、大臣政務官、自由民主党、日本維新の会、立憲民主党、NHK受信料を支払わない国民を守る会、無所属の衆・参国會議員103人(本人のみ)がそろって靖国神社に昇殿参拝した。

みず としえい 水おち敏栄氏の略歴



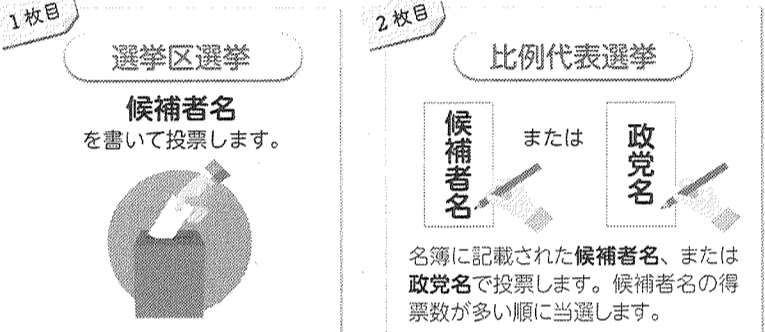
水落会長の動画



こちらのサイトを参照ください
→(QRコード)

昭和18年2月24日 新潟県十日町市生まれ
昭和20年8月9日 父・春治 山形県、神町海軍航空隊にて、爆撃により戦死
平成16年7月 参院選比例当選(現3期目)
平成28年8月 文部科学・内閣府副大臣
現職 日遺会長・靖国総代、遺協・みんなで参拝局長、党遺骨特命委員長

参議院議員選挙の投票方法



投票日に仕事や旅行などで投票に行けない方は
期日前投票・不在者投票をしましょう

機関紙「自由民主」より

本会関係者栄えある受章 春の叙勲

政府は令和4年度春の叙勲及び褒章受章者を発表した。栄誉に輝いた本会関係者は次の方々である。



伊吹文明氏

▼旭日桐花大綬章
伊吹 文明氏(84歳)
元衆議院議員、元遺族協議員会会長



山内庄兵衛氏

▼旭日重光章
神田 眞秋氏(70歳)
元愛知県知事・愛知県遺族連合会元支部長

▼旭日双光章
青竹 憲二氏(73歳)
本会元評議員・香川県遺族会元副会長

▼瑞玉軍光章
瑞玉 恵美子(80歳)
本会元理事・滋賀県遺族会理事

後援会入会者数前回比大幅減 強い危機感を共有される

日遺政都道府県本部事務局長会議が4月22日都内で開催された。後援会の更なる拡大方法と、公示日以降の準備が議題とされた。冒頭、4月15日締切の第2回後援会入会者数が示され、前回平成28年3月時と比較し、5分の1程度の入会者数と説明されると、会場は鎮まり返り、現状の厳しさに一同息を呑んだ。後援会からは、得票目標15万票を獲得するためには、1.5倍程度の入会者数が必要と説明され、再度各都道府県本部は各自課された。

声なき声

東欧が「反戦」嫌う理由という見出しに目が留まった▼「あなたの考えは『平和主義者』のたわ言ですよ。相手は、ポーランド国際問題研究所の研究者。記者は「一刻も早い停戦を優先すべきではないか」と問うと、停戦と「真の平和」の違いを語る。ロシアに交渉で攻撃停止を求めれば、必ず「それならこちらの要求を認め」と言ってくる。それはウクライナにおける親露派の政府樹立だったり、武装解除だったりする。それは真の平和ではないという▼第二次世界大戦後、東欧諸国は旧ソ連の支配下に置かれ、「ソ連がすべて正しい」という歴史観を押し付けられた。戦争をしない代償として、国民は旧ソ連に心まで支配されたことに起因している。「自由の中で育った人は『平和を』簡単に言う。言いたいことも言えない暮らしが平和と言えますか」と▼日本は戦後、米占領されたが、民主主義と自由経済を得た。だが、ポーランドやウクライナの人たちにとって、ソ連支配下の平和は自由の死であり、民族の消滅だった。魂を奪われることだ。ソ連がロシアになっても、脅威は同じ。今のウクライナの戦いは「二度と、隷属の民にならない」という決意を支える。と結ばれている▼さあ、戦没者遺族皆さん、平和の尊さを声を大にして世界に発信しよう。(M)

靖国神社

みたままつり

献灯のご案内

靖国神社みたままつりが、七月十三日から十六日まで、四日間賑々しく執り行われます。

ご遺族・戦友会崇敬者の方々など、多くの皆様の献灯をお願いいたします。

献灯初穂料

小型献灯 一灯につき 三千円
大型献灯 一灯につき 一万二千円

お申し込みは、左記の靖国神社社務所献灯係までお問い合わせください。
申込要領等をお送りいたします。



お問い合わせ

靖国神社社務所 献灯係

〒102-8246 東京都千代田区九段北二二二
電話 03(3261)8326(代)

春季例大祭を斎行

天皇陛下よりの御幣帛奉納

靖国神社

東京・靖国神社では今年も昨年引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から参列者の規模を縮小して、4月21・22日の両日、春季例大祭が斎行された。22日の当日祭には天皇陛下から勅使が差し遣わされ御幣帛が奉られた。また、岸田文雄内閣総理大臣はじめ、本会水落敏栄会長名で大真神が奉納された。

靖国神社春季例大祭は、4月21日午後3時の「清祓」で始まり、翌22日には「当日祭」が斎行された。22日午前10時、山口建史宮司以下の神職が本殿に進み、献饌ののち、山口宮司が祝詞を奏上した。10時30分には、天皇陛下より遣わされた勅使・筑波和俊掌典が随員を従えて参進して本殿に昇殿。神前に天皇陛下よりの御幣帛を奉って御祭文を奉り、玉串を奉奠して拝礼した。勅使退下後には、山口宮司の玉串拝礼に合わせ、祭員が拝礼。続いて水落敏栄本会会長に代わり、宇田川勳雄副会長、寺島泰三英霊にこたえる会会長、田中恒清神社本庁総長、塩野谷恒也全国護国社協会会長、中山恭子靖国神社崇敬奉賛会会長、京極高晴元靖国神社宮司らが本殿に進み玉串拝礼を行った。また、春季例大祭にあたり岸田文雄内閣総理大臣、塩野谷恒也全国護国社協会会長、中山恭子靖国神社崇敬奉賛会会長、京極高晴元靖国神社宮司らが本殿に進み玉串拝礼を行った。

みんなで参拝

衆・参国會議員

令和4年4月22日、「みんなで参拝する国会議員の会」で参拝した103人の衆・参議員は次のとおり。

(党派別、敬称略)

議員本人参拝

▼衆議院

【自由民主党】逢沢一郎、青山周平、あべ俊子、石井拓、石橋林太郎、石原正敬、伊東良孝、井上信治、井林辰憲、井原巧、うへの賢一郎、江藤拓、遠藤利明、大岡敏孝、大串正樹、大西英男、奥野信亮、尾崎正直、梶山弘志、加藤竜祥、城内実、櫻田義孝、佐々木紀、新谷正義、杉田水脈、高木啓、高木毅、高島修一、武井俊輔、武村展英、田

中良生、田村憲久、土田慎、富樫博之、中谷真一、中野英幸、中村裕之、根本幸典、橋本岳、長谷川淳一、平沼正三、古屋圭司、堀内詔子、三ツ林裕巳、宮内秀樹、宮澤博行、宮下一郎、務台俊介、武藤谷治、森山裕、保岡宏武、山口俊一、山田美樹、山本左近、山本有二、若林健太、和田義明、渡辺博道

▼参議院

【立憲民主党】重徳和彦、【日本維新の会】阿部弘樹、一谷勇一郎、奥下剛光、小野泰輔、藤巻健太、堀井健智、三木圭恵、岬麻紀、和田有一朗

【無所属】仁木博文、福島伸亨



参拝後、記者会見に臨む「みんなで参拝する国会議員の会」尾辻秀久会長(右) = 4月22日、靖国神社で

【自由民主党】青山繁晴、赤池誠章、朝日健太郎、有村治子、石井浩郎、宇都隆史、江島潔、尾辻秀久、小野田紀美、佐藤信秋、佐藤正久、滝波宏文、竹内功、中曽根弘文、中

西哲、中西祐介、野村哲郎、堀井巖、舞立昇治、牧野たかお、松村祥史、三木亨、水落敏栄、三宅伸吾、山下雄平、山谷えり子、山本順三

【日本維新の会】東徹、石井苗子、梅村みずほ、鈴木宗男

【NHK党】浜田聡

【無所属】山崎真之輔

水落会長の日程等行動記録

戦没者遺族の代表である水落敏栄日本遺族会会長(参議院議員)は、ご遺族の声を傾け、そして要望を実現できるよう、全国各地を廻り、会合に出席しています。その一端を紹介いたします。

- 4月
 - ▼14日 福井県遺族連合会役員会
 - ▼19日 石川県護国神社
- 5月
 - ▼2日 日遺政鳥取県本
 - ▼29日 秋田県護国神社
 - ▼28日 栃木県護国神社
 - ▼25日 富山県護国神社
 - ▼23日 徳島県遺族会役員等研修会
 - ▼21日 長崎県連合遺族会女性部総会



春季例大祭に天皇陛下より差し遣わされた勅使 = 4月22日、靖国神社で



東奔西走

昭和館で

人事異動

本会が厚生労働省より委託を受けて運営している昭和館で人事異動が行われた。(5月1日付)

▼事務局長 皆川 宏氏

人事異動

本会が4月22日以降、開催した各種会議は次の通り。

▼事務局局長会 4月22日

①令和4年度本会の要務事項(令和5年度政府予算に要するべき事項)のとりまとめ②令和4年度事務局局長・事務局職員研修会の開催について。

▼5日 奈良県遺族政治連盟会議、和歌山県護国神社春季例大祭

▼6日 岡山県戦没者慰霊大祭

厚生労働省で

人事異動

厚生労働省で人事異動が行われた。本会に関係のある方は次のとおり。(4月1日付)

▼事業課長 浅見 高嗣氏

▼援護企画課中国残留邦人等支援室長 田邊 幸夫氏

▼事業課事業推進室長 羽賀 隆之氏

▼援護・業務課調査資料室長 宇口 良子氏

▼事業課戦没者遺骨調査室長 長谷川公子氏

部主催国政報告会

鳥取市・米子市

▼3日 日遺政島根県本部主催国政報告会(斐川町・雲南市)

▼5日 奈良県遺族政治連盟会議、和歌山県護国神社春季例大祭

▼6日 岡山県戦没者慰霊大祭



国政報告会でのガンパローコール = 5月3日、鳥根県斐川町で

本会事業参加者の皆様へ

本会の事業に参加するに当たり、得た個人情報(個人情報保護法)の定めにより、厳重に扱います。日本遺族会の個人情報保護方針につきましてはホームページを参照されるか、本会にお問い合わせください。

日本遺族通信 年間定期購読のお知らせ

毎月、お手元までお届けする年間定期購読です。戦没者の英霊顕彰(遺骨帰還、慰霊友好、慰霊巡拝)、遺族の処遇改善等々の遺族関係の情報を掲載しておりますので、是非、この機会にお申し込みください。次世代を担う青年部(孫・ひ孫)の皆様も是非お申し込みを。

年間購読料/1,560円(1年間 12回 税金・送料込)
お申込み→日本遺族会事務局 ☎03-3261-5521
FAX03-3261-9191

令和4年度・戦没者遺児による慰霊友好親善事業・実施計画概要

実施地域	実施時期	募集人員	申込締切
1 旧ソ連	令和4年7月21日(木)～7月29日(金) ・A班=ハバロフスク、ウラジオストク、ウスリースク ・B班=イルクーツク、チタ	8泊9日 40人	令和4年5月23日
2 旧満州	令和4年8月1日(月)～8月10日(水) ・A班=ハイル、チチハル、ハルビン、北安、瀋陽 ・B班=大連、牡丹江、延吉(北朝鮮連邦)、吉林、長春、瀋陽	9泊10日 40人	令和4年6月3日
3 西部ニューギニア	令和4年9月28日(水)～10月7日(金) ・A班=ジャヤプラ(旧ホーランジャヤ)、ゲニム、ピアク島 ・B班=ハルマヘラ、マノクワリ	9泊10日 40人	令和4年7月25日
4 トラック諸島	令和4年10月8日(土)～10月14日(金) ・春島、夏島、秋島、水曜島及び環礁内洋上慰霊	6泊7日 15人	令和4年8月10日
5 パラオ諸島	令和4年10月8日(土)～10月14日(金) ・パラオ本島、ベリリュウ島及び環礁内洋上慰霊	6泊7日 15人	令和4年8月10日
6 ボルネオ・マレー半島	令和4年10月12日(水)～10月21日(金) ・A班=コタキナバル、ケニンゴウ、プルネイ、ラプアン、マレー半島イボ ・B班=バリクパバン、タラカン	9泊10日 40人	令和4年8月12日
7 マリアナ諸島	令和4年10月21日(金)～10月27日(木) ・A班=グアム島、サイパン島 ・B班=サイパン島、テナン島	6泊7日 40人	令和4年8月19日
8 東部ニューギニア	令和4年11月2日(水)～11月9日(水) ・A班=マダン、ウエワク、ボイキン、ブーツ ・B班=ラエ、フィンシュハーヘン(機上選拜)、ウエワク	7泊8日 42人	令和4年9月2日
9 ビスマーク諸島	令和4年11月2日(水)～11月9日(水) ・A班=カピエン、ニューブリテン島(ラバウル) ・B班=プカ島、プーゲンビル島(スマスマ)、ニューブリテン島(ラバウル)	7泊8日 40人	令和4年9月2日
10 ミャンマー・タイ	令和4年11月10日(木)～11月18日(金) ・A班=ヤンゴン、ベグー、トンゲー、モールメン ・B班=ミートキーナ、マンダレー、メークテラ、モノワ ・C班=ヤンゴン、マンダレー、カレミョウ、ブローム ・D班=タイ北西部(チュンマイ、メーホーソン)、ヤンゴン、ベグー	8泊9日 80人	令和4年9月9日
11 ソロモン諸島	令和4年11月16日(水)～11月23日(水) ・ガタルカナル島、ニュージョージア島(ムング)	7泊8日 20人	令和4年9月16日
12 フィリピン(1次)	令和4年11月25日(金)～12月2日(金) ・A班=マニラ及び東方山地 ・B班=クラーク、マニラ南方 ・C班=ルソン島北部(バギオ、クラーク) ・D班=ルソン島北部(パレテ、ソラノ、キャンガン、オリオン峠) ・E班=バナ島(イロイロ)、ミンダナオ島(ダバオ) ・F班=セブ島、レイテ島(タクロバン、ブラウエン、リモン峠、ビリアバ、カンギボット山、オルモック)	7泊8日 120人	令和4年9月22日
13 マーシャル・ギルバート諸島	令和5年1月14日(土)～1月22日(日) ・A班=クエゼリン、マジロ ・B班=クラワ、マジロ	8泊9日 30人	令和4年9月13日
14 東部ニューギニア(特定地域)	令和5年2月1日(水)～2月8日(水) ・A班=マダン、ハンサ、ウエワク、ボイキン、ブーツ ・B班=ボボンデッタ、ギルワ、ウエワク	7泊8日 36人	令和4年11月28日
15 台湾・パシール海峽	令和5年2月9日(木)～2月15日(水) ・A班=台北、台中、高雄、墾丁 ・B班=台北、花蓮、台東、墾丁	6泊7日 30人	令和4年12月9日
16 西部ニューギニア(特定地域)	令和5年2月16日(木)～2月25日(土) ・A班=ジャヤプラ(旧ホーランジャヤ)、ゲニム、ピアク島 ・B班=マノクワリ、ソロン	9泊10日 36人	令和4年12月16日
17 ミャンマー(特定地域)	令和5年2月28日(火)～3月8日(水) ・A班=ヤンゴン、ベグー、トンゲー、マンダレー ・B班=ミートキーナ、マンダレー、アキャブ	8泊9日 36人	令和4年12月23日
18 フィリピン(2次)	令和5年3月10日(金)～3月17日(金) ・A班=マニラ及び東方山地 ・B班=クラーク、マニラ南方 ・C班=ルソン島北部(バギオ、クラーク) ・D班=ルソン島北部(パレテ、ソラノ、オリオン峠、キャンガン、アパリ) ・E班=ネグロス島(パコド)、ミンダナオ島(ダバオ) ・F班=セブ島、レイテ島(タクロバン、ブラウエン、リモン峠、ビリアバ、カンギボット山、オルモック)	7泊8日 120人	令和5年1月10日
19 中国	令和5年3月22日(水)～3月30日(木) ・A班=北京、鄭州、太原 ・B班=上海、南京、武漢 ・C班=上海、武漢、岳陽、長沙 ・D班=龍巖、騰越、拉孟	8泊9日 80人	令和5年1月20日

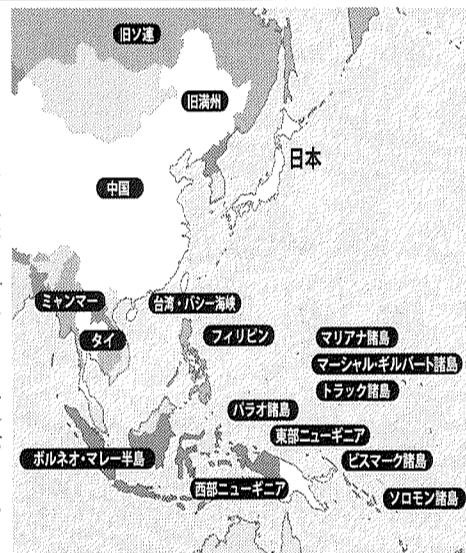
下記地域については、応募状況によって機上選拜等を実施する場合があります。
 ①西部ニューギニア(ワクデ島、ダンケン、トル川、サルミ、ムミ、スンホル島)
 ②東部ニューギニア(ソナム、マルジップ、坂東川、アイトバ、山南方面)
 ③ビスマーク諸島(タロキナ、ブイン、ムグアイ)
 ④マーシャル・ギルバート諸島(ルオット、ウオツゼ、マロエララップ、ミレ、ヤルット)

募集要項は次の通り。
 ▼時期及び地域 実施
 計画概要参照。
 ▼参加費 10万円。
 ※東京等に集合し、結団式及び渡航に係る説明
 会を行う。なお、集合場所まで及び解散場所からの交通機関はご自身の手配になる。また、移動に係る国内交通費及び帰国時の宿泊代、渡航手続き手数料等は個人負担となる。
 ▼参加資格 戦没者の遺児。(周辺公海上を含む実施地域で父等をしした方に限る)
 ▼申込方法 在住する各都道府県遺族会事務局へ。なお、申込多数の場合は選考となる。
 実施地域や実施時期等は、相手国や交通機関等の事情で変更、延期、中止となる場合がある。また、新型コロナウイルス感染症では、安全が確認された上で実施するか否かを各地域の締切日为止となる場合がある。また、新型コロナウイルス感染症では、安全が確認された上で実施するか否かを各地域の締切日为止となる場合がある。また、新型コロナウイルス感染症では、安全が確認された上で実施するか否かを各地域の締切日为止となる場合がある。

好業 友事 慰親 霊善 遺児の参加者募集

亡き父の戦没地等を巡る

日本遺族会では、厚生労働省から補助を受けて実施している「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」の参加者を募集している。この事業は、戦没者の遺児を対象とした事業で、各戦域を訪れ亡き父等の戦没地を巡り慰霊追悼を行うことに加え、不幸にも戦禍に巻き込まれた旧戦域の方と友好親善を図ることを目的としている。



30th Anniversary

慰霊友好親善事業 実施三十周年記念誌

戦没者遺児による慰霊友好親善事業 実施三十周年記念誌

一般財団法人 日本遺族会

慰霊友好親善事業 実施三十周年記念誌発刊

日本遺族会では、平成3年度より厚生労働省から委託と補助を受けて実施している戦没者遺児による慰霊友好親善事業が、実施30年を迎えたことに伴い、これまでの事業を振り返ると共に、改めて世界の恒久平和に寄与する事業の意義をまとめ、一人でも多くの戦没者遺児に参加していただくための広報資料として、同事業実施三十周年記念誌を発刊した。

同事業は、戦没者遺児を広く醸成するものとなっており、

「父への慰霊」を叶えることと「慰霊」を繰り返さないために、戦争の悲惨さ、平和の尊さを語り継ぎ、世界の恒久平和に寄与するものとなっており、

「父への慰霊」を叶えることと「慰霊」を繰り返さないために、戦争の悲惨さ、平和の尊さを語り継ぎ、世界の恒久平和に寄与するものとなっており、

本会への 賛助金のお礼

本紙でもお願いしている本会への賛助金につきまして、ご賛同いただきまして、誠にありがとうございます。お礼申し上げます。

なお、大変恐縮ではございますが、送金方法により、届いていない場合がありますので、お礼申し上げます。

日本遺族会への 賛助金のお礼

日本遺族会では、戦没者の英霊顕彰や遺族支援、慰霊友好親善事業、遺骨収集帰還等各種事業の活動のために賛助金を募っております。

本会の活動の趣旨にご理解を賜り何卒ご賛同いただきましてありがとうございます。

●郵便振替 0013002694929
 ●みずほ銀行 九段支店 普通預金 09880930
 ※口座名義は「一般財団法人日本遺族会」にて二ホインソックカイ

第三章は、年表や同事業の年度別実施地域一覧表、大東亜戦争経過図、日本国政府建立の戦没者慰霊碑一覧表等が掲載されている。

「父への慰霊」を叶えることと「慰霊」を繰り返さないために、戦争の悲惨さ、平和の尊さを語り継ぎ、世界の恒久平和に寄与するものとなっており、

「父への慰霊」を叶えることと「慰霊」を繰り返さないために、戦争の悲惨さ、平和の尊さを語り継ぎ、世界の恒久平和に寄与するものとなっており、

「父への慰霊」を叶えることと「慰霊」を繰り返さないために、戦争の悲惨さ、平和の尊さを語り継ぎ、世界の恒久平和に寄与するものとなっており、

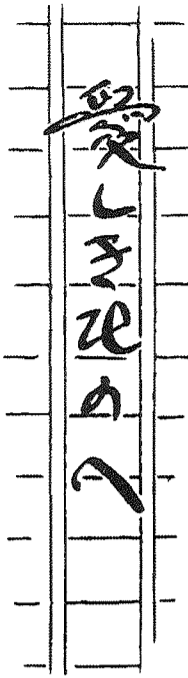
特別企画展を開催

期間中10895人が来場

昭和館

昭和館で、令和4年3月12日から5月8日にかけて、特別企画展「SF・冒険・レトロ フューチャー×リメイク」挿絵画家 梶島勝一と小松崎茂の世界」が開催された。『少年倶楽部』誌上で活躍した梶島勝一、空想科学の作品を描いた小松崎茂の挿絵原画を通して、戦中・戦後の少年文化を紹介。約10895人が来場し、幅広い世代から好評を博した。

昭和館では特別企画展 今回の企画展では、雑誌『少年倶楽部』を中心として大成した小松崎茂と挿絵画家 梶島勝一と小松崎茂の世界」が関係された。挿絵画家 梶島勝一と小松崎茂の挿絵原画と通して、戦中・戦後の少年文化を紹介。約10895人が来場し、幅広い世代から好評を博した。



妻への手紙

陸軍伍長 天野 悦雄

昭和十九年七月十八日
静岡県庵原郡富士川町出身 三十五歳
マリアナ諸島にて戦死

軍人として起つ以上、生還は望めない。生きんとせば卑怯な者として、未代までの不名誉なり。我今陛下の赤子として三十三歳補充兵として中部三部隊に召され一年九ヶ月、引き続き第一線に出陣するに当り生は望めず。殊に皆より起つ俺の気持ち。二十余年間、若くして父を亡くし苦節で育て来た母上。最愛なる妻。可愛い我が子供。助け合ふべき姉兄弟と別れて行く小生の気持ち察してくれ。母上然り何事も天命として

人事をつくして

天命を待つ他なしだ

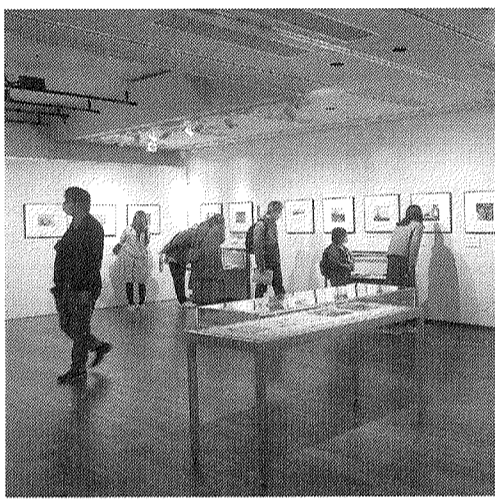
故に皆力強く生きて、子供達を、孫を良い子に育て下さい。

五月五日

懐かしの原隊にて記す

陸軍上等兵 天野 悦雄

(原文のまま)
【令和四年五月靖国神社頭掲示】
愛しきものへ



展示資料館を見学する来場者＝昭和館で

後の少年文化とその移り変わりが紹介された。会場入口では、押川春浪『海底軍艦』から始まるSF文化の黎明期が紹介され、昭和初期の『少年倶楽部』において人気を博した梶島勝一による挿絵原画が多数展示された。昭和五年に連載が開始された『敵中横断三百里』を皮切りに、『亜細亜の曙』『浮かぶ飛行鳥』『太平洋魔城』などの軍事冒険小説に添えられた梶島の写実的な挿絵は小説の世界観と溶け合い、臨場感が伝わる内容となっていた。

挿絵原画が多数展示された。昭和五年に連載が開始された『敵中横断三百里』を皮切りに、『亜細亜の曙』『浮かぶ飛行鳥』『太平洋魔城』などの軍事冒険小説に添えられた梶島の写実的な挿絵は小説の世界観と溶け合い、臨場感が伝わる内容となっていた。

遺留品のハガキ等を返還

OBONソサエティ

本会が厚生労働省から委託を受け実施している「戦没者等の遺留品返還に伴う調査」事業で、OBONソサエティから本会に照会があった遺留品について、北海道と石川県で遺族が判明し返還された。北海道では、美深町出身の戦没者の遺留品(郵便はがき)が、海軍に所属し、昭和20年3月17日、硫黄島で戦死した右近恒雄さんのものであることが分かった。はがきは、恒雄さんが戦地から故郷の5人の子供たち宛てに書かれたもので、宛先は、はがきを受領した末娘の恒子さんになっていた。4月3日、OBONソサエティのスタッフ工藤

多くの来場者の目を引いた。学校図書館などでも読めるSF物として子どもたちに親しまれた全集

で、空想科学が色彩鮮やかな作品が展示された。会期中、約10895人が来場し、賑わいを見せた。(問い合わせ先・昭和館学芸部03-3222-2577)

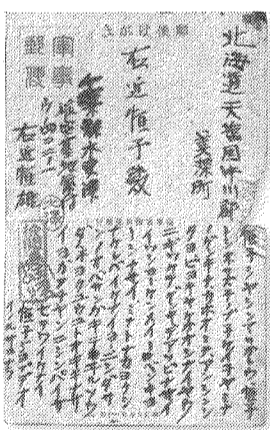
ミャンマー(旧ビルマ) 小学校修繕募金のお願い

日本遺族会では、ミャンマー(旧ビルマ)に建設寄贈した小学校の修繕費用について寄付金を募っております。先の大戦で18万の将兵が散華されたミャンマーの子供たちのためヤンゴン、アキャブ、ペグーに3校の小学校を建設し、竣工贈呈をいたしました。建設から20数年が経過し、校舎等も老朽化が進んでいることから、この度修繕費用を募ることいたしました。関係ご遺族をはじめ、広くご遺族の皆様からのご支援をお願いいたします。

銀行名：三井住友銀行 神田支店
口座番号：当座預金1015126
口座名：一般財団法人 日本遺族会
＝ザイニソクカイ



各支部遺族会で、実施された大会等は次の通り。
▼徳島県 4月17日
第69回語り部事業(50人)
▼徳島県 4月23日



右近恒雄さんが末娘の恒子宛てに書いたはがき

北の道では、美深町出身の戦没者の遺留品(郵便はがき)が、海軍に所属し、昭和20年3月17日、硫黄島で戦死した右近恒雄さんのものであることが分かった。はがきは、恒雄さんが戦地から故郷の5人の子供たち宛てに書かれたもので、宛先は、はがきを受領した末娘の恒子さんになっていた。4月3日、OBONソサエティのスタッフ工藤

『九段短歌』 休載のお知らせ

九段短歌は新しい選者が決定するまでの間、休載とさせていただきます。

日本遺族通信への広告掲載を募集しています

日本遺族通信では、現在広告を掲載していただける広告主様を募集しております。日本遺族通信は発行部数約10万部で、全国の戦没者遺族を中心に訴求効果の期待出来る広告媒体です。是非ご利用ください。

- ①発行日：毎月1回 15日発行
 - ②体裁：タブロイド版の4頁
 - ③発行部数：約10万部
 - ④主な購読者：全国の戦没者遺族
- 料金 1回 ・記事下2段 (24.0cm×7.2cm) 86,400円+消費税
・記事下2段2/1 (11.9cm×7.2cm) 52,200円+消費税
※料金については応相談いたします。

問合せ先 日本遺族会事務局 事業担当まで ☎03-3261-5521 FAX03-3261-9191